

第16回信越・北関東小児内分泌セミナー プログラム

日程:2025年2月15日(土)16時～

会場:ホテルオークラ新潟 クラウンルーム

住所:新潟県新潟市中央区川端町6丁目53

Tel:025-224-6111

参加費:2,000円

※本会は、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医認定更新単位2単位が認定されております

【情報提供】 15:50～16:00

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

【一般演題 第一部】 16:00～17:00

座長:新潟大学医歯学総合病院 小児科 澤野 堅太郎先生

1. 「2型糖尿病発症早期に糖尿病性末梢神経障害を認めた男子例」

堂福美佳、田島敏広
自治医科大学小児科

2. 「カウフマン療法開始後に月経モリミナを発症したCHARGE症候群の一例」

木内歌穂、草野知江子、堀尚明
太田記念病院小児科

3. 「当院で経験したPrader-Willi症候群16例の睡眠呼吸障害のまとめ」

市川加波、柴崎拓実、原洋祐、松浦宏樹
信州大学小児科

4. 「当科における頭蓋咽頭腫術後の内分泌学的検討および水電解質管理」

大高智博¹⁾、長沼純子¹⁾²⁾、小山さとみ¹⁾³⁾

¹⁾ 獨協医科大学小児科学、²⁾ 群馬県立小児医療センター内分泌代謝科、³⁾ 獨協医科大学埼玉医療センター小児科

【休憩】 17:00～17:15

【世話人企画】 17:15～18:15

～性分化疾患の患者さんとの向き合い方について考える～

座長:新潟大学医歯学総合病院 小児科 小川 洋平先生

「性分化疾患の告知・説明 一患者家族の体験から」

日本性分化疾患患者家族会連絡会
ネクスDSDジャパン

ヨ ヘイル先生

第16回信越・北関東小児内分泌セミナー プログラム

【一般演題 第二部】 18:15～19:15

座長：新潟県立新発田病院 小児科 佐々木 直先生

5. 「重症糖尿病性ケトアシドーシス(DKA) で発症し、ketosis prone diabetes (KPD)が疑われた2型糖尿病の13歳男子の1例」

上山智樹¹⁾、田島敏広²⁾
¹⁾小山市市民病院小児科、²⁾自治医科大学小児科

6. 「難治性低血糖に対して成長ホルモン補充療法に工夫を要した超低出生体重児の1例」

田中優人、森本健太、河原さくら、中村由里、竹内秀輔、篠原宏行、八牧愉二、岩淵敦、高田英俊
筑波大学附属病院小児科

7. 「ボソリチド治療を導入した軟骨無形成症の3例」

須田峻平¹⁾、小針靖子¹⁾、高野洋子¹⁾、山口将邦²⁾、島田正晴²⁾、大津義晃²⁾
¹⁾伊勢崎市民病院小児科、²⁾群馬大学小児科

8. 「就学前からの成長曲線を活用することで早期発見できた可能性のある頭蓋咽頭腫の一例」

和田水生¹⁾、澤野堅太郎¹⁾²⁾、伊藤沙貴子¹⁾、佐藤大祐¹⁾、佐藤聖子¹⁾、佐藤紘一¹⁾、阿部裕¹⁾、齋藤なか¹⁾、吉田宏¹⁾
¹⁾鶴岡市立荘内病院小児科、²⁾新潟大学医学部附属病院小児科

【休憩】 19:15～19:30

【特別講演】 19:30～20:30

座長：新潟市民病院 小児科 副部長 阿部 裕樹 先生

「進化する小児1型糖尿病治療：診療のコツと未来の展望」

千葉大学医学部附属病院 小児科 診療准教授
高谷 具純先生

<一般演題の発表に関するご案内>

- 一般演題の発表時間は、1演題あたり15分(発表は8～10分)として設定しています。
- ご発表者の先生方には、事前のスライドレビューにご協力をお願いしております。
- ご発表スライドは、1月31日(金)までに下記の宛先までご送付をお願い致します。
TO :阿部 裕樹先生(y-abe@hosp.niigata.niigata.jp)
CC : ノボノルディスクファーマ株式会社 原 昇平(shoh@novonordisk.com)
- スライドのご提出後、スライドの修正は可能ですが、最終スライドを開催前日(2月14日)までに上記の宛先までご送付をお願い致します。
- 本会は日本内分泌学会内分泌代謝科専門医認定更新単位2単位が認定されております。
- 本イベント参加のため、ノボノルディスクファーマ株式会社が必要な交通費・宿泊費を負担させていただく場合は、関連法規等およびご所属施設のルールに則り、ノボノルディスクファーマ株式会社にて実費相当負担いたします。



共催 信越・北関東小児内分泌セミナー
ノボノルディスクファーマ株式会社

nordiscience®